様式１

長岡市イノベーション加速化補助金（技術高度化・新製品開発事業）

事業計画書

申請者名：

１　補助事業の内容

|  |  |
| --- | --- |
| 補助事業の名称 | 事業 |
| 区分 | □ア．付加価値の高い新製品又は新技術の開発を行う事業（補助上限200万円）□イ．長岡市公式アンテナショップに出品するための新製品開発または製品改良等にかかる事業（補助上限50万円） |
| 事業目的（技術課題） | 事業を実施する背景・必要性・当事業により解決する課題等を記載してください。 |
| 現在の状況等 | 上記課題において、現在の状況を記載してください。 |
| 事業内容（解決方法） | 区分ア：技術課題に対する解決方針と、実施ステップ毎にその内容を簡潔に記入してください。区分イ：長岡市公式アンテナショップに出品する場合は、出品のために開発または改良する製品の概要を記入してください。 |
| ビジネスモデル、事業化計画技術性・市場性におけるセールスポイント等 | 本事業実施後のビジネス展開等について記入してください。 |
| 地域産業への波及効果 | 連携の可能性がある地域の産業分野や連携を推進するための具体的な取り組み、市内からの調達など地域経済への波及効果 |

２　実施体制

|  |  |
| --- | --- |
| 開発の実施場所 | 所 在 地：事業所名： |
| この申請に係る問い合わせ先 | 担当者：電話：FAX：E-mail： |
| 開発の役割分担（設計・調達・加工・組立・製作などの各開発工程について、誰が行うのか） | 自社で行うもの |  |
| 他社に依頼するもの（外注等） | ※外注先も記入してください。※グループ企業への外注等がある場合は、相見積書を提出（要領参照） |
| 外部支援機関の活用予定 | □ 研究等を委託 | 委託先機関名：委託内容： |
| □ 専門家等へ委嘱 | 委嘱者の所属役職・氏名： 委嘱内容： |
| □ その他 | 利用予定の支援機関名： 支援内容： |

３　開発スケジュール

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| スケジュール | 開始 | 　　年　　月　　日 | 完了 | 　　　年　　月　　日 |
| ステップ | 実施時期（月） |
| ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | 10 | 11 | 12 | １ | ２ | ３ |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 工業所有権の取得 | □ 取得する | 取得権利： □特許権 □実用新案権 □意匠権 □商標権発明等の名称： |
| □ 取得しない | 理由： |
| □ 未調査または調査中 |

４　申請者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 本社所在地 | 〒 -  |
| 資本金 | 万円 | 従業者数 | 　　　　　　　　人 |
| 該当する産業分類※「付加価値の高い新製品又は新技術の開発を行う事業」の場合は製造業または情報サービス業に限る | □製造業 | 日本標準産業分類における大分類「製造業」のうち、当該事業が該当する産業分類を記入してください。 |
| 情報サービス業（□ソフトウェア業　　□情報処理サービス業） |
| □その他（　　　　　　　　　　　）日本標準産業分類の中分類に該当する業種を記載　例：各種商品小売業（56） |
| 事業内容、主要製品等 |  |
| 設立年月日 | 年　　　月　　　日設立 |
| 今年度中に申請（予定含む）した国・県等の補助金 | 補助金名称及び交付機関 | 事　業　名 | 事業費（万円） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 過去５年間に補助金の交付を受けた研究開発事業の状況 | 年度 | 開発事業名（補助金名） | 交付団体 | 事業化の状況 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |